

## 重要なお知らせ <熊本地震>

### シャッターの操作について

地震などに伴う建物への影響から、安全確保のため次のことに十分ご注意ください。

- シャッターの開閉操作をする際、シャッターに変形がないこと、シャッターの降下付近に人がいないことを必ず確認した上で操作を行ってください。  
シャッターの作動中は、絶対に降下付近に立ち入らないでください。予期しない作動をする場合があります。
- 電動タイプを操作する場合、今までと違った振動や異音などを感じましたら直ちに「停止」ボタンを押してシャッターの作動を停止させ、フリーダイヤルまたは最寄りのサービスステーションまでご連絡ください。
- シャッターの安全が確認できるまでの間は、停止していてもシャッターの下を通り抜けることは絶対におやめください。

文化シャッターサービス

フリーダイヤル 0120-365-113

※電話がつながりにくくご迷惑をおかけします

※修理体制や道路事情、および車両に燃料供給ができないことなどによって、対応ができかねる場合がありますことをご了承ください。


### 全国のサービスステーション

文化シャッター株式会社  
文化シャッターサービス株式会社

やむを得ずお客様にてシャッターを操作される場合は、次項に掲載の資料をご参照ください。



建物と同様に地震に伴いシャッターも被害を受けている可能性がありますので、シャッターを作動させる前に点検をご用命ください。

また、停電などに伴い手動操作が必要な場合は、危険な作業を伴いますので文化シャッターサービスへご連絡いただき、操作を依頼してください。(フリーダイヤル  0120-365-113)

やむを得ず、お客様にて点検前に電動にて作動させる場合や、停電などに伴い手動で操作される場合は、必ず取扱説明書をよくお読みいただき、ご理解いただいた上でご使用ください。

また、安全確保のため、次の事に十分ご注意ください。

- シャッターの開閉操作をする際、シャッターに変形がないこと、シャッターの降下付近に人がいないことを必ず確認した上で操作を行ってください。シャッターの作動中は、絶対に降下付近に立ち入らないでください。予期しない作動をする場合があります。
- 電動タイプを操作する場合、今までと違った振動や異音などを感じられた場合は、直ちに「停止」ボタンを押してシャッターの作動を停止させ、フリーダイヤルまたは最寄りのサービスステーションまでご連絡ください。
- シャッターの安全が確認できるまでの間は、停止していてもシャッターの下を通り抜けることは絶対におやめください。

■ [重量シャッターの操作方法はこちら](#)

■ [軽量シャッターの操作方法はこちら](#)

■ [オーバースライディングドアの操作方法はこちら](#)

■ [パネルシャッターの操作方法はこちら](#)

■ [シートシャッターの操作方法はこちら](#)

■ [窓シャッターの操作方法はこちら](#)